

伊藤大使によるソマリ州ジジガ訪問（ソマリ州副知事との会談、難民キャンプ視察）

2022 年 11 月 21 日、伊藤大使は当地ソマリ州ジジガを訪問し、イブラヒム・オスマン・ファラー・ソマリ州副知事との会談、及び UNHCR 職員の案内を得てカブリベヤ難民キャンプの視察を行いました。

イブラヒム・ソマリ州副知事との会談では、ソマリ州における日本の支援について意見交換をするとともに、同州で発生している洪水の被害状況や今後の支援策について説明をいただきました。ソマリ州では、長く続いた干ばつの後に大雨が続き、同州南部地域で約 10 万世帯が床上浸水などの洪水被害に見舞われているため、国防軍、国連機関と協力して州政府が住民の救済・支援に取り組んでいます。

カブリベイエ難民キャンプの視察では、ピーター・キンツ UNHCR ジジガ事務所長に案内いただき、ソマリアからの難民を 33 年前から受け入れている同キャンプにおける、現在の支援プログラムの視察を行いました。同キャンプには約 4 万 6 千人の難民が居住しており、食料支援の他、医療等の公共サービスも利用できる環境が整っています。また日本も同地域内の保健センターに、UNHCR を経由して医療機材の支援を行っています。

【会談・視察の様子】



イブラヒム・ソマリ州副知事との会談



支援食料の説明



難民登録の説明



ソマリ人の伝統的な住居